



【重点目標】

自ら考えて行動する子ども

「ひと・もの・こと」を題材に
した本物にふれ合う学習



よく考え、 学び合う子

取組Ⅰ 基礎・基本の定着を図り、学ぶ意欲を高めます。

- ①「スタート5」「チャレンジタイム」「Web配信問題」による基礎基本の定着
- ②家庭学習の習慣化(プラス10分)
*「学年×10分+10分」以上の家庭学習
- ③読書活動の推進による学ぶ意欲の向上
*低学年120冊、中学年80冊、高学年60冊以上の読書

取組Ⅱ 表現力を高め、考える力をはぐみます。

- ①「話す・かく・聴く・読む」活動の充実
- ②思考が深まる話合いの充実
- ③「生活科・なんば(総合的な学習の時間)」の探究的な学習活動の充実



- ・「授業が分かる」と答える児童90%以上
- ・「進んで読書をした」と答える児童80%以上
- ・「考えるようになった」と答える児童80%以上
- ・「学年×10分+10分以上の家庭学習をした」と答える児童90%以上
- ・単元テストで、学年の平均が全国平均を上回る単元が80%以上
- ・NRT学力検査で全国平均を上回る

みんなのことを考え、 支え合う子

取組Ⅰ SSEを実践し、基本的な人間関係づくりの力を育てます。

- ①年間を通した「あいさつ・返事・場に応じた言葉遣い」の励行
- ②「さん付け」「ふわふわことば」の励行
- ③全校ソーシャルスキル教育(SSE)による人とのかかわるスキルの獲得と実践



取組Ⅱ 振り返りの活動を大切にし、 自主自立・思いやりの心を育てます。

- ①「当番・係(1～4年)・委員会(5・6年)活動」の充実
- ②ファミリー班活動の充実
- ③道徳教育・「人権教育、同和教育」授業の充実



- ・「だれにでも進んであいさつをした」と答える児童90%以上
- ・「友達をさん付けで呼んだ」と答える児童90%以上
- ・「係や当番、委員会活動ががんばった」と答える児童90%以上
- ・「ファミリー班の人と仲良く活動した」と答える児童90%以上
- ・「差別する心について自分自身を振り返った」と答える児童90%以上
- ・フリー参観での年3回の道徳や同和学習の授業公開

健康について考え、 高め合う子

取組Ⅰ 運動への関心を高め、 めあてに向かって運動する態度を育てます。

- ①体育の授業を工夫した体力向上
*全校で取り組む学習カード(鉄棒・水泳・持久走・縄跳びなど)
*準備体操の工夫(体力テストにおける苦手種目克服)
- ②体力づくり活動の充実による体力向上
*スポーツチャレンジタイムで楽しく運動!
*ファミリー班でスポーツテストに挑戦!



取組Ⅱ 健康に関心をもち、望ましい生活習慣を 身に付けようとする態度を育てます。

- ①年5回のTKBWの実施で望ましい生活習慣形成
*「早ね・早起き・朝ごはん」とテレビ・ゲーム・PC1日2時間未満
- ②学校保健委員会の充実
*保健指導の充実と食育指導の充実、養護教諭・栄養士とのTT学習

- ・「めあてに向かって進んで運動した」と答える児童90%以上
- ・「スポーツテスト、マラソン、縄跳びの記録が向上した」と答える児童80%以上
- ・「メディア時間のきまりを守っている」と答える児童80%以上
- ・「早寝早起き朝ごはんやTKBWを守った」と答える児童80%以上
- ・学期3回以上のスポーツチャレンジの実施
- ・学年1回の養護教諭や栄養士とのTTによる保健指導や食育指導



家庭の役割

「教育の原点は家庭教育」

- *明るく元気に生きる基は
家庭における親の愛情
- *子どものすこやかな
育ちの基盤は家庭

保護者・家庭・地域とともに考え、進める黒田小学校の教育活動

家庭と連携「子どもの生活習慣・自尊感情・あいさつ」

地域で支える「健やかな成長」

地域から学ぶ「人・自然・歴史」

地域で守る「子どもの安全・安心」

地域の役割

「地域の子どもの地域で育てる」

- *地域は子どもの日常の生活舞台
- *豊かな人間性を育む場、ふるさと



黒田小学校サポート体制

PTA、後援会、防犯協会、青少協、城西中学校区子ども育てる会、学校支援ボランティア
コミュニティ・スクール、父親の会、町内子ども会、心のふるさと応援団

〒943-0885 上越市大字黒田463番地1 PTAメール配信による緊急時の連絡システム
TEL025(523)3811 FAX025(521)2751 有線60-2111 mail:kuroda@jorne.or.jp

<http://www.kuroda.jorne.ed.jp>



